

令和7年度 岐阜市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告

令和8年5月
岐阜市（岐阜県）

○計画期間:令和5年4月～令和10年3月(5年)

I. 中心市街地全体に係る評価

1. 令和7年度終了時点(令和8年3月31日時点)の中心市街地の概況

岐阜市中心市街地活性化基本計画では、目指す都市像に「ここにしかない時間の過ごし方をつくり、日常的に訪れたくなるまち」を定め、「時間を消費したくなるような魅力づくり」、「選ばれるまちなか暮らし」を基本方針に掲げ、滞在時間の向上、来街者数の増加、まちなか暮らしを選択する人の増加に向け、各種事業に取り組んでいる。

令和5年3月にリニューアルしたセントラルパーク「金公園」は、イベント時のみならず平時にも多くの子育て世帯に活用され、まちの賑わいを創出している。加えて、同時期にオープンした「柳ヶ瀬グラスル35」では、健康・運動施設や子育て支援施設等が多くの人に利用されており、中心市街地では子育て世帯数が増加している。これらの整備により、中心市街地は従来の商業・業務機能に加え、子育てや健康づくり、日常的な憩いの場としての役割を高め、まちなかに人を呼び戻す契機となっている。

また、「柳ヶ瀬日常ニナーレ」では、従来の「商い」に加え、子育て世代などの「暮らし」に着目したプログラムを企画し、従来とは異なる市民層がまちに関わる機会を創出している。こうした取組により、柳ヶ瀬地区周辺ではエリアへの期待感が高まり、空き店舗への出店や新たなコンテンツの創出につながっている。

さらに、自動運転バス「G I F U HEART BUS」では、令和8年1月に新車両を導入し、障害物回避に関する課題を解消するなど、レベル4での運行に向けた取組を継続している。これにより、将来的な運転手不足への対応だけでなく、中心市街地における回遊性の向上も見込まれる。

令和6年7月、柳ヶ瀬地区の核店舗として長年にわたり集客を支えてきた岐阜高島屋が撤退して以降、周辺の既存店舗の退店が続くなど、中心市街地の賑わいやまちの象徴性、回遊性の面で大きな影響を与えている。しかしながら、地元商店街では、核店舗に頼らない個々の店舗の魅力づくりや新たに創出されたまちづくりの担い手による活動により、このところ、新たにチャレンジする新規事業者の出店の増加が目立っている。

そうした中で、令和8年3月には、複雑・多様化する課題に対してエリア視点で解決する民間主導の官民連携組織「柳ヶ瀬エリアプラットフォーム」が設立された。今後は、エリアプラットフォームがまちの将来像「柳ヶ瀬エリアビジョン」を描き、ビジョン実現のために、具体的な取組・事業を進めることで、エリアの価値向上を図っていくなど、引き続き、エリア全体としての回遊性及び日常的な賑わいの再構築に向け、取組を進めていく。

【**中心市街地の状況に関する基礎的なデータ**】

(基準日：毎年度10月1日)

(中心市街地 区域)	令和4年度 (計画前年度)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)
人口	8,934 人	9,374 人	9,454 人	9,644 人		
人口増減数	△16 人	461 人	85 人	195 人		
自然増減数	△115 人	△108 人	△116 人	△87 人		
社会増減数	99 人	569 人	201 人	282 人		
転入者数	594 人	729 人	615 人	619 人		

※「人口」は各年10月1日時点で算出、「人口増減数」は各月ごとの人口動態の累計として算出しており、端数処理の回数の違いから、「人口の年度間の差」と「人口増減数」は必ずしも一致していない。

2. 令和7年度 of 取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

掲載するハード事業、ソフト事業ともに、それぞれの事業が着実に進捗している。

中心市街地では、子育て支援施設や健康運動施設の機能を併せ持つ再開発ビル「柳ヶ瀬グラスル35」が令和5年に整備されたほか、多くの民間住宅が供給されている。また、同時期にリニューアルされた隣接するセントラルパーク「金公園」では、多くの子育て世帯の利用があり、新たな賑わいを生み出している。これらのハード事業においては、完成後に様々なソフト事業が展開され、連携が図られている。

こうした中、令和7年度末における数値目標については、「居住人口の人口動態」の目標値を達成しており、中心市街地の活性化につながっているものと評価する。

一方で、これまで商店街の核的商業施設であった岐阜高島屋が令和6年7月末に閉店し、柳ヶ瀬及び周辺地区の通行量や賑わいに影響が生じている。

本協議会としては、新たな課題に対し、様々な関係者が広い視点で議論し、ベクトルを合わせて取り組むことが有効であると考えます。こうした中、官民連携による組織である「柳ヶ瀬エリアプラットフォーム」が令和8年3月に設立された。柳ヶ瀬エリアのまちの将来像（ビジョン）を描き、そのビジョンの実現に向けてまちに関わる人々が自ら行動を起こし、持続可能なまちづくり活動を通じてエリアの価値向上を図っていく同組織の今後の活動に期待したい。

Ⅱ. 目標ごとのフォローアップ結果

1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	基準値からの改善状況※1	目標達成に関する見通し※2	
						前回の見通し	今回の見通し
滞在性の向上	金公園地下駐車場の総利用時間	268,628 時間(R3)	318,000 時間(R9)	308,925 時間(R7)	B	A	A
来街者数の増加	歩行者・自転車通行量 [休日と平日の平均](中心市街地の21地点)	38,600 人/日 (R3)	45,700 人/日 (R9)	37,161 人/日 (R7)	C	A	B
まちなか暮らしを選択する人の増加	居住人口の人口動態	△183人 (H30～R4 累計)	400人 (R5～R9 累計)	741人 (R5～R7 累計)	A	A	A

< 基準値からの改善状況 (※1) >

最新値が基準値や目標値と比較してどうであるかで判断

A : 目標達成、B : 基準値より改善、C : 基準値に及ばない

< 目標達成に関する見通しの分類 (※2) >

計画終了時の数値が、基準値や目標値と比較してどのような見通しかで判断

A : 目標達成が見込まれる

B : 目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる

C : 目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない

※「< 基準値からの改善状況 (※1) >」、< 目標達成に関する見通しの分類 (※2) >ともに、関連する事業等の進捗状況が順調でない場合は、英字を小文字にして下線を引いて下さい。(例 : a、b、c)

2. 目標達成見通しの理由

「金公園地下駐車場の総利用時間」

主要事業は概ね順調に進捗している。引き続き柳ヶ瀬広場整備事業の着実な推進や健康運動施設「ウゴクテ」と子育て支援施設「ツナグテ」の利用者の増加に努めることで、目標の達成は可能と見込んでいる。

「歩行者・自転車通行量」

主要事業は概ね順調に進捗しており、リノベーションまちづくり事業など中心市街地の新たな魅力の創出も進んでいる。一方で、令和6年7月末に県内唯一の百貨店であった岐阜高島屋が閉店したことが目標指標に一定の影響を及ぼしていると考えられる。今後は、柳ヶ瀬広場整備事業や本庁舎跡活用事業を着実に進め、さらなる来街者の増加を目指す。

「居住人口の人口動態」

主要事業は概ね順調に進捗している。引き続き金公園活用事業の着実な推進や健康運動施設「ウゴクテ」と子育て支援施設「ツナグテ」の利用者の増加に努めるとともに、柳ヶ瀬広場整備事業を着実に進めることで、目標の達成は可能と見込まれる。

3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

「歩行者・自転車通行量」

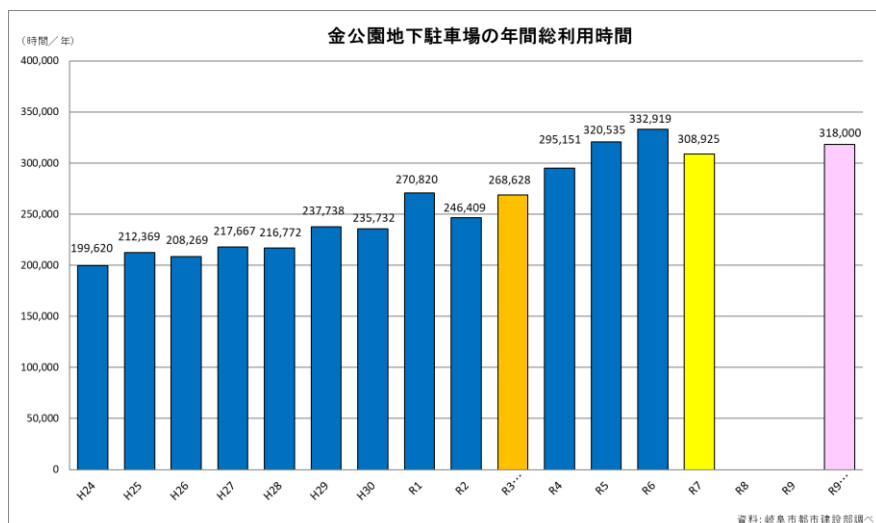
過年度のフォローアップにおいては順調に推移しており、目標達成が見込まれることから（A）と評価していた。しかし、令和7年度フォローアップでは、柳ヶ瀬広場整備事業等の主要事業は順調に進捗しているものの、岐阜高島屋の閉店により通行量に大きく影響が生じている。

このような状況を踏まえ、中心市街地においては、新たに事業を開始する事業者に対する空き店舗補助事業をはじめ、遊休化した不動産の流通促進を図るため、令和8年度より残置物撤去に係る助成を追加するとともに、令和8年度に整備が完了する予定の柳ヶ瀬広場による賑わい創出により通行量の増加が期待できることから、目標達成には厳しい状況にあるものの基準値は上回る見込みとして（B）と評価した。

4. 目標指標ごとのフォローアップ結果

(1)「金公園地下駐車場の総利用時間」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 56～P. 65 参照

●調査結果と分析



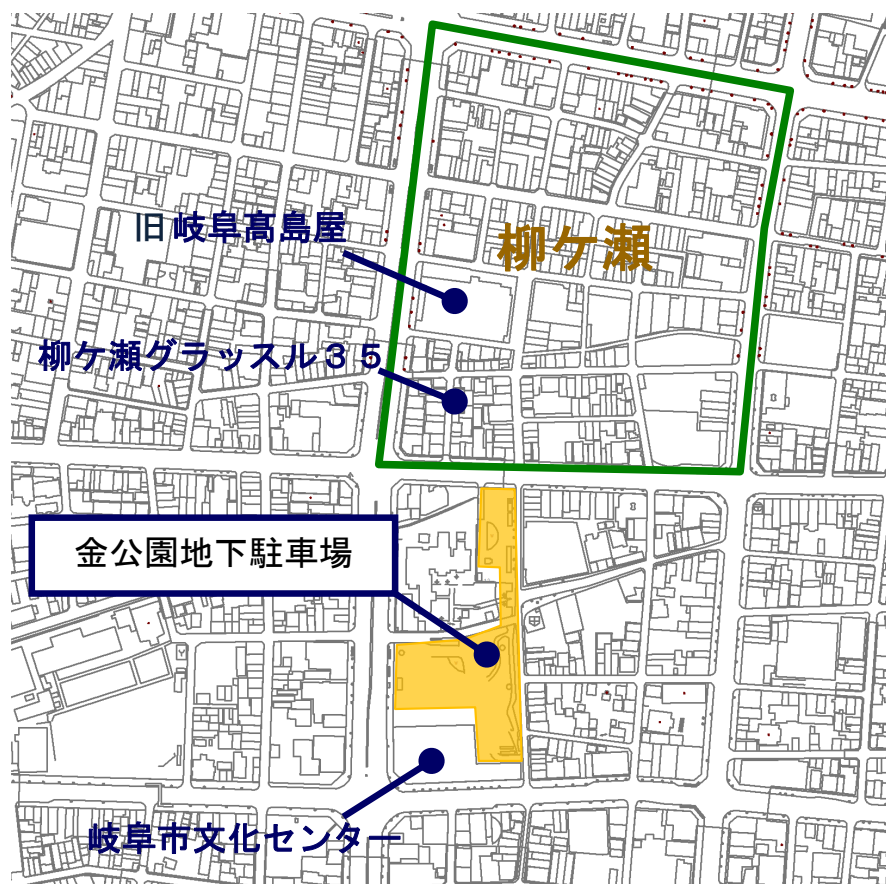
年	時間/年
R3	268,628 (基準年値)
R5	320,535
R6	332,919
R7	308,925
R8	
R9	318,000 (目標値)

※調査方法：駐車場精算機による集計

※調査月：3月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：柳ヶ瀬に隣接した市営駐車場



〈分析内容〉

令和7年度の金公園地下駐車場の総利用時間は、308,925 時間となり、目標値である318,000 時間には届かなかった。令和5年度に柳ヶ瀬ガラスル35内に公益的施設として同時オープンした健康運動施設「ウゴクテ」と子育て支援施設「ツナグテ」の年間利用者数が順調に推移している一方で、令和6年7月末に閉店した岐阜高島屋の駐車場としての需要を損失したことが一定の要因と考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 柳ヶ瀬広場整備事業（岐阜市）

事業実施期間	令和3年度～令和9年度【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬のさらなる魅力の創出とまちの価値の向上を確実に実現するため、交流空間やレクリエーション空間など、多様な機能を有した広場を柳ヶ瀬の中心に整備する。
国の支援措置名及び支援期間	都市構造再編集中支援事業（国土交通省）（令和5年度～令和9年度） 中心市街地再活性化特別対策事業（総務省）（令和5年度～令和9年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】6,213 時間/年 【最新値】— 令和7年度：広場整備工事
事業の今後について	引き続き、令和9年度の事業完了に向け広場の整備に取り組む。

②. リノベーションまちづくり事業（岐阜市）

事業実施期間	令和4年度～【実施中】
事業概要	まちづくりに興味がある人たちが、まちの新旧の様々な資源が持つ魅力を活かした体験プログラムを提供すること（「柳ヶ瀬日常二ナール」の開催）を通して、まちづくりの担い手の育成・裾野拡大を図る。
国の支援措置名及び支援期間	デジタル田園都市国家構想交付金（内閣府）（令和5年度～令和6年度） 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）（令和7年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	柳ヶ瀬日常二ナールの開催による、まちづくりの担い手育成・裾野拡大 担い手による提供されたプログラム数 令和7年度：40プログラム（令和6年度：66プログラム） プログラム参加者数 令和7年度：305人（令和6年度：1,015人）
事業の今後について	引き続き、柳ヶ瀬日常二ナールの開催に加え、暮らしベースの属性、特に子育て世代が自分の好きなことをまちの中で実現できる仕組みを構築するためのきっかけづくりとなるプログラムの開催により、更なるまちづくりの担い手育成・裾野拡大に取り組む。

③. 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラスル35内において、隣接する中保健センターと連携し、健康に対する意識や知識を育み、運動を通じた健康づくりを支援する健康・運動施設を運営する。 また、市の施策である都市型クアオルト健康ウォーキングの拠点として、情報発信やウォーキングの受付を行う。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】3,236時間/年（※岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業との合算） 【最新値】6,649時間/年（※岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業との合算） 岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設との合算により、事業による目標値を達成。
事業の今後について	事業目標値の達成状態の維持に向け、更なる施設利用者の増加に努める。

④. 岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラスル35内において、遊びを通じて子どもの生きる力を養い、次代を担う子どもを育むとともに、子育て家庭を支援するための、子育て支援施設を運営する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】3,236時間/年（※岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業との合算） 【最新値】6,649時間/年（※岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業との合算） 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設との合算により、事業による目標値を達成。
事業の今後について	事業目標値の達成状態の維持に向け、更なる施設利用者の増加に努める。

⑤. ぎふしスタートアップ支援事業（岐阜市）

事業実施期間	令和３年度～【実施中】
事業概要	JR 岐阜駅と直結する岐阜イーストライジング２４内において、リモートオフィスの運営とスタートアップ相談窓口の二本柱としたスタートアップ支援事業を行い、多様なライフスタイルに対応できる労働環境を提供するとともに、起業家数の増加や新たな事業やサービスの創出などを図る。
国の支援措置名及び支援期間	デジタル田園都市国家構想交付金（内閣府）（令和５年度～令和６年度） 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金）（令和７年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	スタートアップ相談窓口における相談件数 令和７年度：５４７件（令和６年度：５６４件） 相談者のうち起業した件数 令和７年度：２８件（令和６年度：２４件） 令和７年度の相談件数、起業件数は令和６年度とほぼ同程度で推移している。
事業の今後について	起業を促す環境づくりを進め、起業を志すプレイヤーの増加に取り組む。

⑥. 空き店舗対策事業（岐阜市）【中心市街地活性化ソフト事業 市負担 2,000 万円以上】

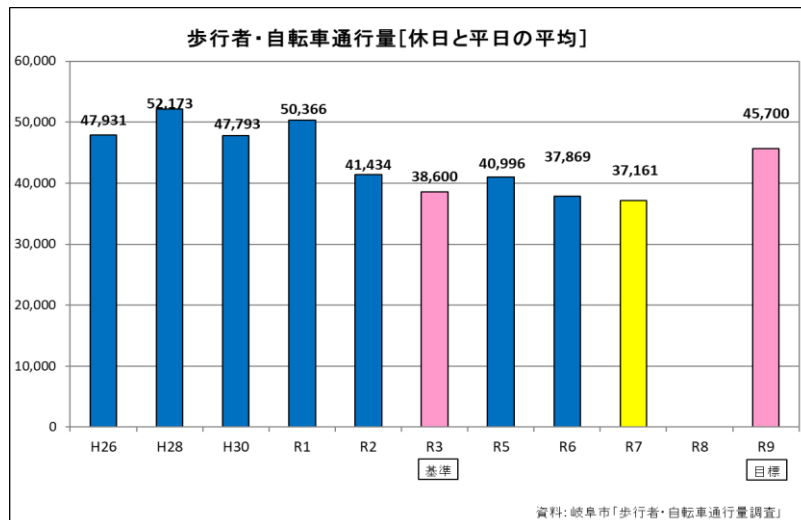
事業実施期間	平成 18 年度～【実施中】
事業概要	小売業等を営む出店者が、空き店舗を活用して行う事業に対して、店舗賃借料及び初期費用に限り、その費用の一部を助成する。
国の支援措置名及び支援期間	中心市街地活性化ソフト事業（総務省）
事業目標値・最新値及び進捗状況	令和 7 年度新規補助 17 件 （参考：令和 4 年度 18 件、令和 5 年度 12 件、令和 6 年度 19 件）
事業の今後について	地域経済の活性化と賑わい創出に資する出店店舗への補助を継続して取り組む。

●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は順調に進捗している。令和 5 年 4 月に同時オープンした岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」及び岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」の施設利用者は順調に推移しており、今後は、商店街との連携策の構築やホームページのリニューアル、SNS での情報発信などにより、引き続き施設利用者の増加に努める。また、空き店舗対策事業による賑わいの創出とともに、柳ヶ瀬広場整備事業を着実に進めることで、目標の達成は可能と見込んでいる。

（２）「歩行者・自転車通行量[平日と休日の平均]（中心市街地の 21 地点）」※目標設定
 の考え方認定基本計画 P. 66～P. 78 参照

●調査結果と分析



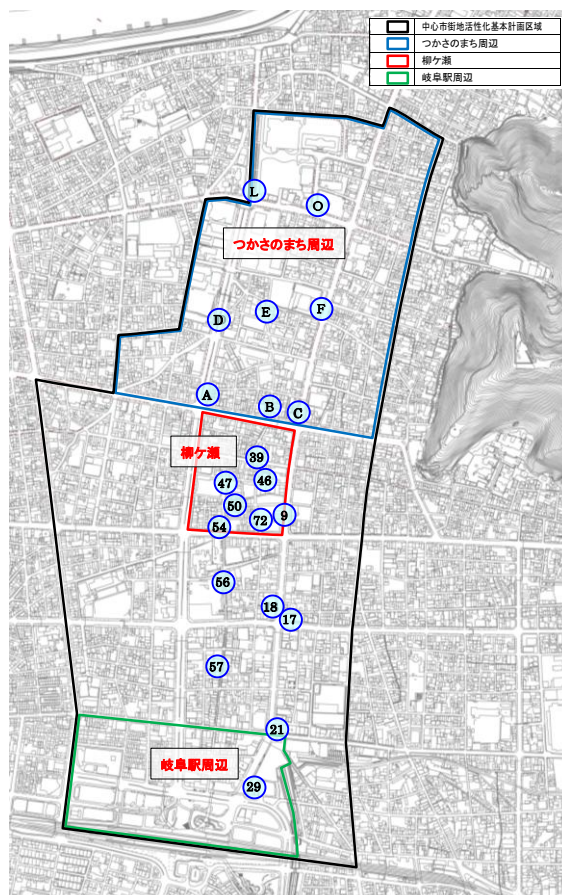
年	人/日
R3	38,600 (基準年値)
R5	40,996
R6	37,869
R7	37,161
R8	
R9	45,700 (目標値)

※調査方法：歩行者・自転車通行量調査を中心市街地の対象地点（21 地点）において、
 平日 1 日、休日 1 日の 10:00～19:00 に実施

※調査月：9 月～11 月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：中心市街地の 21 地点（つかさのまち周辺、柳ヶ瀬、神田町・玉宮、岐阜駅
 周辺）における歩行者及び自転車の通行量



〈つかさのまち周辺〉

A	金町 1	細田ビル前
B	若宮町 4	武蔵野ビル付近
C	神田町 2	旧岐阜信用金庫若宮町支店前
D	明徳町	ドリームシアター岐阜西南角
E	江川町	旧岐阜市役所西別館前付近
F	今沢町	旧岐阜市役所東
L	美江寺町 2	岐阜市役所 西南
O	美江寺町 1	美江寺公園西北

〈柳ヶ瀬〉

9	神田町 5	旧ドン・ホセ東側
39	柳ヶ瀬通 2	オアシス柳ヶ瀬南側
46	日ノ出町 1	平木屋商店前
47	日ノ出町 2	CINEX 西側
50	神室町 2	広沢ビル前
54	徹明通 2	七番館前
72	徹明通 1	旧ドン・ホセ西側

〈神田町・玉宮〉

17	神田町 6	岐阜信用金庫本店西側
18	神田町 6	円徳寺南東角
56	八幡町	サイフォンラーメン大重食堂岐阜店前
57	玉宮町 1	レザック北川前

〈岐阜駅周辺〉

21	神田町 8	白木ビル西側
29	神田町 10	長良橋通歩行者デッキ階段下

(単位：人)

	令和3年度 (基準年度)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)
つかさのまち 周辺(8地点)	4,953	5,176	5,149	5,193		
柳ヶ瀬 (7地点)	17,507	18,427	15,600	14,248		
神田町・玉宮 (4地点)	6,721	8,300	7,563	8,285		
岐阜駅周辺 (2地点)	9,418	9,093	9,556	9,435		
合計	38,600	40,996	37,869	37,161		

〈分析内容〉

令和7年度の歩行者・自転車通行量[平日と休日の平均](中心市街地 21 地点)は、37,161 人/日となり、基準年度である令和3年度の 38,600 人/日を 1,766 人/日(−4.6%)下回った。

つかさのまち周辺、神田町・玉宮地区、岐阜駅周辺においては比較的堅調に推移しているものの、柳ヶ瀬地区においては、令和6年7月末に岐阜高島屋が閉店したことに伴う影響と考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 柳ヶ瀬広場整備事業(岐阜市)

事業実施期間	令和3年度～令和9年度【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬のさらなる魅力の創出とまちの価値の向上を確実に実現するため、交流空間やレクリエーション空間など、多様な機能を有した広場を柳ヶ瀬の中心に整備する。
国の支援措置名及び支援期間	都市構造再編集集中支援事業(国土交通省)(令和5年度～令和9年度) 中心市街地再活性化特別対策事業(総務省)(令和5年度～令和9年度)
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】4,042 人/日 【最新値】— 令和7年度：広場整備工事
事業の今後について	引き続き、広場の整備に取り組む。

②. リノベーションまちづくり事業（岐阜市）

事業実施期間	令和4年度～【実施中】
事業概要	まちづくりに興味がある人たちが、まちの新旧の様々な資源が持つ魅力を活かした体験プログラムを提供すること（「柳ヶ瀬日常二ナーレ」の開催）を通して、まちづくりの担い手の育成・裾野拡大を図る。
国の支援措置名及び支援期間	デジタル田園都市国家構想交付金（内閣府）（令和5年度～令和6年度） 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）（令和7年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	柳ヶ瀬日常二ナーレの開催による、まちづくりの担い手育成・裾野拡大 担い手による提供されたプログラム数 令和7年度：40プログラム（令和6年度：66プログラム） プログラム参加者数 令和7年度：305人（令和6年度：1,015人）
事業の今後について	引き続き、柳ヶ瀬日常二ナーレの開催に加え、暮らしベースの属性、特に子育て世代が自分の好きなことをまちの中で実現できる仕組みを構築するためのきっかけづくりとなるプログラムの開催により、更なるまちづくりの担い手育成・裾野拡大に取り組む。

③. 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラスル35内において、隣接する中保健センターと連携し、健康に対する意識や知識を育み、運動を通じた健康づくりを支援する健康・運動施設を運営する。 また、市の施策である都市型クアオルト健康ウォーキングの拠点として、情報発信やウォーキングの受付を行う。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】1,436人/日（※岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業との合算） 【最新値】2,812人/日（※岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業との合算） 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設運営分との合算により、事業による目標値を達成。
事業の今後について	事業目標値の達成状態の維持に向け、更なる施設利用者の増加に努める。

④. 岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラスル35内において、遊びを通じて子どもの生きる力を養い、次代を担う子どもを育むとともに、子育て家庭を支援するための、子育て支援施設を運営する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	【事業目標値】1,436人/日（※岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業との合算） 【最新値】2,812人/日（※岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業との合算） 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設運営分との合算により、事業による目標値を達成。
事業の今後について	事業目標値の達成状態の維持に向け、更なる施設利用者の増加に努める。

⑤. ぎふしスタートアップ支援事業（岐阜市）

事業実施期間	令和3年度～【実施中】
事業概要	JR 岐阜駅と直結する岐阜イーストライジング24内において、リモートオフィスの運営とスタートアップ相談窓口の二本柱としたスタートアップ支援事業を行い、多様なライフスタイルに対応できる労働環境を提供するとともに、起業家数の増加や新たな事業やサービスの創出などを図る。
国の支援措置名及び支援期間	デジタル田園都市国家構想交付金（内閣府）（令和5年度～令和6年度） 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）（令和7年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	スタートアップ相談窓口における相談件数 令和7年度：547件（令和6年度：564件） 相談者のうち起業した件数 令和7年度：28件（令和6年度：24件） 令和7年度の相談件数、起業件数は令和6年度とほぼ同程度で推移している。
事業の今後について	起業を促す環境づくりを進め、起業を志すプレイヤーの増加に取り組む。

⑥. 空き店舗対策事業（岐阜市）【中心市街地活性化ソフト事業 市負担 2,000 万円以上】

事業実施期間	平成 18 年度～【実施中】
事業概要	小売業等を営む出店者が、空き店舗を活用して行う事業に対して、店舗賃借料及び初期費用に限り、その費用の一部を助成する。
国の支援措置名及び支援期間	中心市街地活性化ソフト事業（総務省）
事業目標値・最新値及び進捗状況	令和 7 年度新規補助 17 件 （参考：令和 4 年度 18 件、令和 5 年度 12 件、令和 6 年度 19 件）
事業の今後について	地域経済の活性化と賑わい創出に資する出店店舗への補助を継続して取り組む。

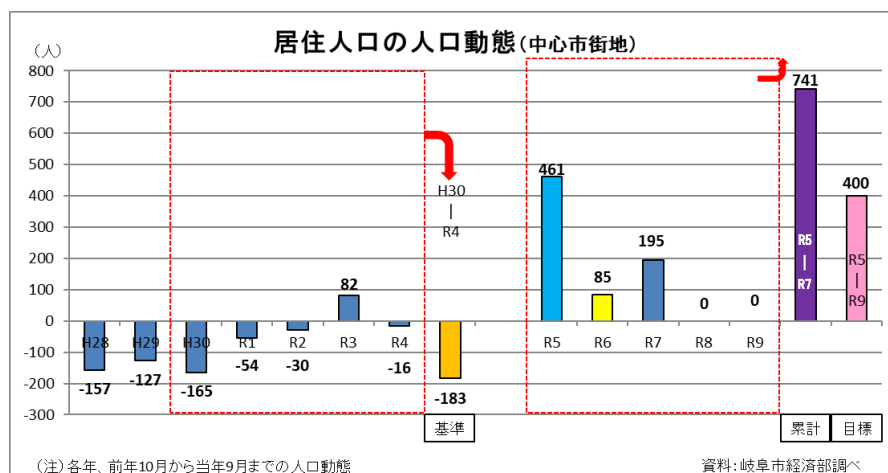
●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は概ね順調に進捗している。

岐阜高島屋が閉店したことによる影響で目標達成の見通しは立っていないが、健康運動施設「ウゴクテ」や子育て支援施設「ツナグテ」の施設利用者数は堅調であること、また、引き続き、リノベーションまちづくり事業によるまちづくりの担い手の継続的な育成・創出に取り組むことに加え、ぎふしスタートアップ支援事業による創業希望者向けの相談窓口の開設や新規出店者への伴走支援を行うこと、そして、空き店舗対策事業により魅力的な店舗の出店を促し、柳ヶ瀬広場整備事業を着実に遂行することで、まちに訪れる目的となるコンテンツの創出に取り組み、来街者の増加を目指す。

（３）「居住人口の人口動態」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 79～P. 82 参照

●調査結果と分析



年	(人)
H30- R4	△183 (基準年値)
R5	461
R6	85
R7	195
R8	
R9	
R5- R7	741
R5- R9	400 (目標値)

※調査方法：岐阜市「住民基本台帳人口」を調査

※調査月：前年 10 月～当年 9 月までの 1 年間

※調査主体：岐阜市

※調査対象：中心市街地

(単位：人)

	平成30年度 ～令和4年度 (基準年値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)
社会増減数	147	569	201	282		
自然増減数	△420	△108	△116	△87		
人口動態	△183	461	85	195		

〈分析内容〉

令和7年度の居住人口の人口動態は、令和6年度と比較して195人の増加となった。令和4年度の基準値に対して、累計741人の増加であり、目標値である400人を達成している。柳ヶ瀬グラスル35や民間住宅供給の継続による効果と考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① 柳ヶ瀬広場整備事業（岐阜市）

事業実施期間	令和3年度～令和9年度【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬のさらなる魅力の創出とまちの価値の向上を確実に実現するため、交流空間やレクリエーション空間など、多様な機能を有した広場を柳ヶ瀬の中心に整備する。
国の支援措置名及び支援期間	都市構造再編集中支援事業（国土交通省）（令和5年度～令和9年度） 中心市街地再活性化特別対策事業（総務省）（令和5年度～令和9年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	令和7年度：広場整備工事
事業の今後について	引き続き、広場の整備に取り組む。

② 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラスル35内において、隣接する中保健センターと連携し、健康に対する意識や知識を育み、運動を通じた健康づくりを支援する健康・運動施設を運営する。 また、市の施策である都市型クアオルト健康ウォーキングの拠点として、情報発信やウォーキングの受付を行う。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	令和7年度施設利用者数：89,431人 高島屋南地区公共施設（健康・運動施設）管理運営計画で定めた年間利用者数（55,500人/年）は達成した。
事業の今後について	施設利用者の増加に努め、新たな民間投資の誘発につながる施設運営に取り組む。

③岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業（岐阜市）

事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	柳ヶ瀬グラッスル35内において、遊びを通じて子どもの生きる力を養い、次代を担う子どもを育むとともに、子育て家庭を支援するための、子育て支援施設を運営する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	令和7年度施設利用者数：176,164人 岐阜市高島屋南地区公共施設整備事業基本計画で定めた年間利用者数（80,000人/年）を達成。
事業の今後について	更なる利用者数の増加に努め、新たな民間投資の誘発につながる施設運営に取り組む。

●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は概ね順調に進捗している。

引き続き、柳ヶ瀬広場整備事業や岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業、岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業など、まちなかで暮らしたくなるような環境づくりにより、目標達成は可能と見込んでいる。